

かつらぎ小ニュース



NO.174 校長室だより)
平成 26 年 1 月号
貝塚市立葛城小学校

新年も明けて早いもので 8 日がたとうとしています。三学期もスムーズにスタートが切れました。旧年中は、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき本当にありがとうございました。本年も引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、来る 26 日には、日曜参観と教育講演会を予定しています。元気な子どもたちの様子をご覧いただけたらと思います。また教育講演会では、「スマートフォン安全なんでも教室」の講演を予定しています。現代の様々な IT 問題（プライバシー、いじめ、対人関係等）の中で子どもたちに IT の健康的な使い方を考える一助になるかと思います。奮ってご参加いただくようお願いします。ところでスマートフォンに関して、心に残る話がありましたので抜粋して紹介します。

『クリスマスの日に米国のあるお母さんが 13 歳の息子に iPhone をクリスマスプレゼントとしてあげました。しかしその iPhone の箱には彼女が作った使用契約書も入っていました。

グレゴリーへ、メリークリスマス！あなたは今日から iPhone の所有権を持つことができます。やったね！責任感のあるお利口な 13 歳なので、このプレゼントはあなたに相応しい。しかし、このプレゼントと同時にルールや規則が付いてきます。以下の使用契約をゆっくり読んでください。私の親としての仕事も分かって欲しい。あなたを健康で豊かな人間性を持った、現代のテクノロジーをうまく活用していける大人に育てなければならないということを。

1. これは私の携帯です。私が払いました。あなたに貸しているものです。2. パスワードは必ず私に報告すること。3. これは「電話」です、鳴ったら必ず出ること。礼儀良く「こんにちは」と言いなさい。発信者が「ママ」か「パパ」だったら必ず出ること。絶対に。4. 友達の親が直接出る固定電話に電話出来ないような相手ならその人には電話も SMS もしないこと。自分の直感を信じて、他の家族も尊重しなさい。5. iPhone はあなたと一緒に学校には行けません。SMS をする子とは直接お話しなさい。6. 万が一トイレや床に落としたり、無くしたり、破損させた場合の修理費用は自己負担です。7. このテクノロジーを使って嘘をついたり、人を馬鹿にしたりしないこと。人を傷つけるような会話に参加しないこと。人のためになることを第一に考え、喧嘩に参加しないこと。8. 人に面と向かって言えないようなことをこの携帯を使って SMS やメールでしないこと。9. 友達の親の前で言えないようなことを SMS やメールでしないこと。10. 私とシェアできるような情報をウェブで検索してください。質問などがあれば誰かに聞きなさい。11. 公共の場では消すなり、サイレントモードにすること。あなたは失礼なことをしない子です、iPhone がそれを変えてはいけません。12. 他の人にあなたの大事な所の写真を送ったり、貰ったりしては行けません。あなたのように賢い子どもでもそういうことがしたくなる時期がやってきます。とてもリスクなことだし、あなたの青春時代・大学時代・社会人時代を壊してしまう可能性だってあるのよ。よくない考えです。インターネットはあなたより巨大で強いよ。13. 写真やビデオを膨大に撮らないこと。すべてを収録する必要はありません。人生経験を肌身で体験してください。すべてはあなたの記憶に収録されます。14. とくどき家に携帯を置いて出かけてください。そしてその選択に自信を持ってください。携帯は生きものじゃないし、あなたの一部でもありません。携帯なしで生活することを覚えてください。15. 新しい音楽、クラシック音楽、あるいは全員が聞いている音楽とは違う音楽をダウンロードしてください。あなたの世代は史上もっとも音楽にアクセスできる世代なのよ。この特別な時代を活用してください。あなたの視野を広げてください。16. とくどきワードゲームやパズルや知能ゲームで遊んでください。17. 上を向いて歩いてください。あなたの周りの世界を良く見てください。窓から外を除いてください。鳥の鳴き声を聞いてください。知らない人と会話をもってみてください。グーグル検索なしで考えてみてください。18. あなたは失敗する。そのときはこの携帯をあなたから奪います。その失敗について私と話し合います。また一からスタートします。あなたと私はいつも何かを学んでいる。私はあなたのチームメイトです。一緒に答えを出して行きましょう。

この条件を合意してくれることを願っているよ。ここにリストしてあるほとんどの条件は人生をうまく生きるための条件にも当てはまるものだから。あなたは常に激変していく世の中で成長しています。とてもエキサイティングで気を引く体験だと思う。できるだけシンプルに物事を考えて行ってください。どんな機械よりも自分のパワフルな考え方と大きな心を信じてください。あなたが大好きなのよ。あなたの素晴らしい iPhone を楽しんでね。』

いかがでしたでしょうか。子ども達と一緒に IT 問題を考える機会になりませんか？

災害にどう備えるか

近年、各地で起こる地震災害や、地球温暖化によると思われる急激な気象変化による災害などが頻繁に起こっています。災害に備えるためには平素から次のことに心掛けることが大切です。まず、災害は常に想定外であること、次に避難する時は最大限の努力をして避難すること、そして最後に率先して避難することです。

本校では 1 月 17 日には地震を想定した避難訓練を実施し、落ち着いて迅速にかつ安全に避難できるよう指導することにしています。

また昨年には全市を上げて休日の午前に地域での避難訓練も実施されました。

災害はいつ起こるかわかりません。子どもたちの生活の 3 分の 2 は地域家庭で過ごす時間です。学校だけでなくご家庭でも、地震発生時等の避難の方法や避難場所について再度子どもたちと一緒に話し合っていたらと考えます。

1 月 24 日は学校給食の日です

子どもたちの学校生活の中でも給食は楽しい時間です。私の時代も同じで、いまでも懐かしい思い出として蘇ってきます。皆さんはどうでしょうか。

ところで 1 月 24 日はその学校給食の日です。はじめは児童の栄養状態の悪化を背景に実施されたそうですが、今日では子どもたちを取り巻く食生活の環境が大きく変化する中で、学校給食は栄養のバランスのとれた食事の大切さを理解し、食生活の大切さを身に付け、日常生活に生かすことができる能力や態度を育てるなど、体と心を育てる食育の一環として重要な役割を果たしています。ご家庭でもこのような食育について今一度考えていただけたらと思います。

